

船橋市教育委員会会議 11月定例会会議録

1. 日 時 平成27年11月18日(水)
 開 会 午前10時00分
 閉 会 午前11時47分
2. 場 所 教育委員室
3. 出席委員
- | | |
|----------|---------|
| 委員 長 | 鎌 田 元 弘 |
| 委員長職務代理者 | 佐 藤 秀 樹 |
| 委 員 | 石 坂 展 代 |
| 委 員 | 鳥 海 正 明 |
| 教 育 長 | 松 本 文 化 |
4. 出席職員
- | | |
|------------------|---------|
| 教育次長 | 古 橋 章 光 |
| 管理部長 | 原 口 正 人 |
| 学校教育部長 | 秋 山 孝 |
| 生涯学習部長 | 佐 藤 宏 男 |
| 管理部参事兼施設課長 | 小 川 良 平 |
| 学校教育部参事兼学務課長 | 棚 田 康 夫 |
| 学校教育部参事兼保健体育課長 | 向 笠 真 司 |
| 生涯学習部参事兼青少年課長 | 古 畠 秀 昭 |
| 生涯学習部参事兼生涯スポーツ課長 | 鈴 木 隆 |
| 教育総務課長 | 度 会 益 己 |
| 指導課長 | 大 村 尚 |
| 総合教育センター所長 | 秋 元 大 輔 |
| 社会教育課長 | 二 野 史 靖 |
| 文化課長 | 田久保 里 美 |
| 青少年センター所長 | 大 月 秀 夫 |
| 郷土資料館館長 | 小 川 和 男 |
| 総合教育センター教育支援室室長 | 亀 田 智 久 |
| 学務課副主幹 | 石 渡 靖 之 |
5. 議 題
- 第1 前回会議録の承認
- 第2 議決事項

- 議案第46号 船橋市個人情報保護条例による保有個人情報部分開示決定に係る異議申立てに対する決定について
- 報告第7号 平成27年度船橋市一般会計補正予算（教育に関する事務に係る部分）の議案の意見聴取について
- 報告第8号 船橋市民ギャラリー及び船橋市茶華道センターの指定管理者の指定の議案の意見聴取について
- 報告第9号 船橋市総合体育館及び船橋市武道センターの指定管理者の指定の議案の意見聴取について

第3 報告事項

- (1) 平成27年第3回船橋市議会定例会の報告について
- (2) 市立船橋高等学校全国大会出場報告について
- (3) 給食レストランの実施報告について
- (4) 総合体育大会駅伝の部県大会の結果報告について
- (5) 平成27年度第25回教育フェスティバル実施報告について
- (6) 平成27年度船橋市特別支援教育振興大会合同発表会・合同作品展について
- (7) プラネタリウム館12月の特別企画「スペースガード探偵団 in 船橋2015」について
- (8) 吉澤野球博物館の寄附受け入れについて
- (9) 第23回音楽のまち・ふなばし 千人の音楽祭について
- (10) 宮本台遺跡群（61）遺跡見学会の実施報告について
- (11) 2015スポーツの祭典の実施報告について
- (12) 2015船橋市民マラソン大会の実施報告について
- (13) 第60回成人の日記念船橋市民駅伝競走大会について
- (14) 一宮ふれあいキャンプの実施報告について
- (15) 飛ノ台史跡公園博物館企画展「船橋の遺跡展」について
- (16) その他

6. 議事の内容

【委員長】

定刻ですので、始めさせていただきます。ただいまから、教育委員会会議11月定例会を開会いたします。

はじめに、会議録の承認についてお諮りします。10月15日に開催いたしました教育委員会会議10月定例会の会議録をコピーしてお手元にお配りしてございますが、よろしければ承認したいと思います。

ご異議ございませんでしょうか。

【各委員】

異議なし。

【委員長】

異議なしと認めますので、当該会議録について承認いたします。

本日の会議の開催に当たりまして、会議を傍聴したい旨、1名より申し出がございました。

傍聴人を入場させてください。

(傍聴人入場)

【委員長】

傍聴人にお願いがございます。お渡しいたしました傍聴券の裏面に記載されております傍聴人の遵守事項についてお守りいただき、傍聴されるようお願いいたします。

それでは、議事に入りますが、議案第46号については、船橋市教育委員会会議規則第12条第1項第2号に該当し、報告第7号から報告第9号については、同規則第12条第1項第4号に該当しますので、非公開としたいと思います。

また、当該議案につきましては、傍聴人にご退席願いますことから、同規則第7条に基づき議事日程の順序を変更することとし、報告事項(16)の後に繰り下げたいと思います。

さらに、議案第46号については、関係職員以外退席願いますことから、報告第9号の後に繰り下げたいと思います。

ご異議ございませんでしょうか。

【各委員】

異議なし。

【委員長】

ありがとうございました。異議なしと認めますので、そのようにさせていただきます。

それでは、報告事項に入ります。

はじめに、報告事項(1)について、管理部、報告願います。

【管理部長】

管理部長でございます。では、私のほうから報告事項(1)平成27年第3回船橋市議会定例会の報告をさせていただきます。

資料は別冊の1をご覧くださいと思います。

まず、最初に会期でございます。資料51ページから53ページをご覧ください。

第3回定例会は8月25日に開会いたしまして、10月16日までの53日間という会期でございました。順を追って見ていただきたいのですが、9月1日に提案された議案の質疑、2日から8日までの間に一般質問、それから10日から18日までの間に議案に加えて、陳情、これを加えまして、委員会での審査、28日に採決ということでございます。例年ですとここで閉会ということになります。今回は定例会の中に、例年ですと11月に行っている決算特別委員会を組み入れるということになりました。先ほどの議案等の採決を行った28日に平成26年度の決算の認定についてということで提案をいたしまして、10月2日に質疑、5日から8日までの間に決算特別委員会の審査、16日に認定の採決、それで議会のほうは閉会となっております。

この定例会で教育委員会に関連するものとしたしましては、30ページをご覧ください。

まず、議案第1号 平成27年度船橋市一般会計補正予算。これは補正予算の中に高瀬下水処理場上部運動広場整備事業、これが含まれております。それから、議案第14号 教育委員会委員任命の同意を求めることについて。以上2件、議案がございます。

それから、陳情といたしまして、次のページになりますが、陳情第18号 馬込十字路付近に関する陳情、それから陳情第19号 少年・少女の運動器を守る施策に関する陳情。陳情2件ということで、4件が該当するものとなっております。

次に、質疑の概要でございますが、まず本会議での議案質疑、一般質問等、こちらは資料の7ページから28ページまでに記載をさせていただいております。申しわけございませんが、詳細のほうはここでは割愛をさせていただきます。

それから、議案と陳情、これが付託されました委員会での審査ということになりますが、28日の本会議での採決の状況を含めまして、29ページをご覧くださいと思います。こちらは申しわけございません、資料のほうの日付とそれから採決結果に誤りがございますので、訂正をしながらということでお願いいたします。

議案第1号 平成27年度船橋市一般会計補正予算。こちらにつきましては、予算特別委員会が「15日」となっておりますが、これは「18日」でございます。こちらで審査をされまして、最終的に28日の本会議、いずれも全会一致で可決ということでございます。委員会での質疑でございますけれども、特筆すべき点はございませんでした。

次に、議案第14号 教育委員会委員任命の同意を求めることにつきましては、9月10日に総務委員会で文教委員会との連合審査が行われました。委員会及び本会議での採決結果でございますが、こちらも全会一致ということで同意ということに至っております。委員会での討論等は48ページに記載をさせていただいております。

それから、陳情第18号 馬込十字路付近に関する陳情でございます。こちらのほうは9月15日、建設委員会で審査をされまして、委員会でも全会一致によりまして、これ

は「可決」とございますが、誤りでございます。「採択」でございます。それから、本会議、こちらのほうも「全会一致」、こちらも「可決」とありますが、「採択送付」に訂正をお願いいたします。そして、採決となっております。こちらの討論の内容等は49ページに記載をさせていただいております。

それから、陳情第19号 少年・少女の運動器を守る施策に関する陳情。こちらは9月18日、これは「18日」とありますけれども、「16日」でございます。文教委員会で審査をされまして、委員会及び本会議、全会一致により不採択ということで採決をされております。こちらの内容につきましては50ページに記載をさせていただいております。

以上が補正予算を含む議案、それから陳情の審査の状況でございます。

次に、先ほど、今回から決算特別委員会を定例会の中に組み入れましたというご説明をさせていただきましたが、その状況でございます。平成26年度決算の認定ということで、10月2日に質疑がされております。申しわけございません、こちらのほうは資料がございませんので、簡単に申し上げたいと思います。疑問等は後でお答えをさせていただければと思います。10月2日に質疑が行われまして、教育委員会に関連するものといたしまして、受けた質問でございますけれども、日本共産党の中沢議員から学校配当予算の増額、それから支出の要件緩和についてご質問をいただいております。それから学級徴収費、これについて公費負担ができないのかというような質問をいただいております。それから過大規模校解消のための取り組み状況、市立高等学校の第3体育館建設に伴う法令適合工事の内容、及びこれが生じた原因の質問を受けてございます。

また、市民社会ネット、三宅議員からスクールカウンセラー全校配置の結果と今後の充実について、それから学校給食費の公会計化の経緯ということで質問をいただいております。

これを受けまして、その後、10月5日から8日まで決算特別委員会での審査を経て、最終日の8日に決算特別委員会での認定の採決、それから議会の最終日になります16日の認定の採決に至ってございます。決算特別委員会での審査の概要につきましては、資料の33ページから47ページに記載をさせていただきました。

簡単ではございますが、以上が平成27年第3回船橋市議会定例会の報告でございます。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございます。

ただいま報告がありましたが、ご意見、ご質問等ございますでしょうか。いかがでしょうか。

【佐藤委員長職務代理者】

質問ではありません。とても見やすい資料をつくっていただきまして、本当にありがとうございます。私たちもふだんの生活の中で議員の方々と会うことがありまして、そういうときに、いろいろコミュニケーションをとる一つの材料にもなり、とてもありがたい資料をいただきましたことに感謝をいたします。ありがとうございます。

【委員長】

ありがとうございます。

ほかはいかがでしょうか。石坂委員。

【石坂委員】

私も佐藤委員と全く同じで、この資料につきましては、大変な労力があつたことと思いますけれども、大変見やすくなっておりまして、感謝しております。

その中で、1つ質問ですけれども、41ページの三宅議員の主要な施策ということで、223ページと書いてあるところの2つ目の「スクールカウンセラーが不登校に関する相談を受けていながら、支援活動をNPO法人に丸投げするというのはいかがなものか」とありますけれども、これはどういう状況のことでこういうお話になったのか。学校のほうでカウンセラーさんが子どもさんや保護者の方とお話しされた後、どうなっているのか、ちょっと不安を覚えますので、お伺いします。

【総合教育センター教育支援室室長】

スクールカウンセラーが不登校に関する相談を受けていながら、支援活動をNPO法人に丸投げというふうに書いてございますが、今、小・中学校にはスクールカウンセラーが入っております、不登校に関する相談も受けております。また、総合教育センター、それから新しい居場所づくりの支援事業としてNPO法人が運営しております「夢のふなっこ」につきましても、不登校の児童生徒に関する相談も受けております。丸投げというふうに書いてはございますが、実際にはスクールカウンセラー、それから総合教育センターの相談室、「夢のふなっこ」は、連携して相談を受けておりますので、これは三宅議員の一つの意見でございまして、実際には連携して相談は受けております。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございます。石坂委員、よろしいでしょうか。

ほかはいかがでしょうか。

それでは、ないようでしたら、次に移りたいと思います。

続きまして、報告事項（2）について、学務課、報告願います。

【学務課長】

市立船橋高等学校全国大会出場等につきまして、現在の状況のご報告でございます。

陸上関係です。女子チームが千葉県大会で優勝し、12月、京都で行われます全国駅伝大会に2年連続19回目の出場が決まりました。資料は別冊2をご参照いただければと思います。

また、男子につきましては、千葉県大会で3位となり、これから行われます関東高校駅伝大会の結果いかんでは全国大会への出場が残されているという状況でございます。

続きまして、サッカーです。先日、決勝戦が行われまして、流通経済大学柏高校に3対0で勝利し、2年振り、20回目の全国高等学校サッカー選手権大会への出場が決まりました。12月30日から大会が始まります。

バスケットボールです。男子バスケットが、柏日体高校に89対86で、第4クォーター終盤まで接戦でありましたが、見事に勝利し、12月、東京都で開催される27年度全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会に2年連続15回目の出場を果たすことができました。

最後に、吹奏楽部でございます。11月22日に大阪で行われます全日本マーチングコンテストへの出場が決まっているところでございます。

以上、市立船橋高等学校部活動の関係の報告でございます。

【委員長】

ありがとうございます。

ご報告いただきましたが、ご意見、ご質問等ございますでしょうか。

【石坂委員】

待っていましたといいますか、またぜひ生で見たいと思いますので、詳しく日程と場所等教えてください。3ページのバスケの年間ランキング一覧というのは、初めて見たのですが、上位4チームすべて、男子、女子、ともに千葉県ということで、本当にレベルの高さが証明されておりますが、そんな中、私たちは精いっぱい応援させていただきますので、ぜひ教えてください。お願いします。

【学務課長】

組み合わせ等、続々と決まっておりますので、日程等、随時ご報告させていただきます。よろしく願いいたします。

【委員長】

ほか、いかがでしょうか。

市船は本当にスポーツも芸術も、そして最近では学力のほうもいろいろな改善を進めているようで、先が楽しみですよね。ありがとうございます。

それでは、続きまして、報告事項（３）及び（４）について、保健体育課、報告をお願いいたします。

【保健体育課長】

別冊資料の２、報告事項（３）給食レストランの実施報告についてお話しさせていただきます。

前回定例会でご案内させていただきました給食レストランについてです。１１月１１日、１２日の両日、１日３０食限定ということで、希望者を募りましたところ、（６）の来店者数にありますとおり、１１日は５０名、１２日は４１名の応募がありました。せっかくの機会ですので、今回応募してくださった方全員に、時間をずらして、１部、２部としてご来店をいただきまして、今回は抽選の予定でしたが抽選はせずに、すべての方にご参加いただくこととしました。１１日は市長も参加していただき、市民の方と一緒に給食を召し上がりました。

（７）にありますとおり、報道や取材も多く入りまして、ご来店くださった方々にも大変好評でした。（９）のアンケート結果からも、ほとんどの方に給食の内容に満足していただいたと思われまます。

今後も船橋の学校給食のすばらしさについて、積極的に発信を続けていきたいと考えております。

続きまして、本冊資料の３ページをご覧ください。千葉県中学校駅伝大会の結果でございます。

まず、男子の結果ですけれども、本市からは旭中、法田中、海神中、御滝中の４校が出場しましたが、やはり東葛支部の壁は大変厚く、法田中学校の１９位を最高に、２７位に海神中、３０位旭中、３５位御滝中と、関東大会出場はかないませんでした。

次に、女子ですが、長年の悲願がかないまして、海神中が見事第１位でゴールをいたしまして、全国、関東大会出場の切符を手に入れました。船橋の長い駅伝競技の歴史の中で、県大会での第１位、全国大会出場は初めてとなります。当日のレースですけれども、全国大会第１位の谷藤さんが１区で１秒差でたすきをつないで、２位で通過し、上々の滑り出しでした。その後３区までは１位から３位にほとんど差のない状態で、混戦状態でレースが進みまして、４区で１位と１７秒差まで離されてしまったのですけれども、アンカーの笹野さんが区間第２位の走り、１７秒差を見事に逆転し、２位と３秒差をつけまして、１位でゴールして優勝というふうになりました。昨年の旭中学校の関東大会出場に続いての海神中の全国大会出場は、船橋の駅伝競技のレベルの高さをうかがうことができる結果となったものと思います。

また、２年連続で関東大会出場を目指した旭中ですけれども、アンカー、風間さんが

区間賞を取る激走で追い上げましたが、結果は13位と、関東大会出場には及びませんでした。そのほか葛飾中は24位、御滝中は25位という結果でございました。

なお、関東大会は11月29日、日曜日、千葉県柏の葉総合運動場にて、また全国大会は12月13日、日曜日、山口県にて行われます。

保健体育課からは以上でございます。

【委員長】

ありがとうございます。

ご報告いただきましたが、ご意見、ご質問をお願いいたします。いかがでしょうか。

【鳥海委員】

大変うれしい結果でございます。海神中学校の笹野真愛さんは私の娘の同級生なんですけれども、西海神小学校で、とにかく前に人が走っているのは許せないという子ですから、本当に最後の逆転が、目に浮かびます。小学生のときから本当に努力をする同級生だったのですが、毎日走っておりました。船橋市の駅伝の強さというのは、駅伝は個人ではございませんので、小学校のころからマラソンといいますか、中距離、長距離に対して、担当教員の方たちが非常によく指導してくださって、当初、私の子どもは2人とも遅かったですけれども、努力をすることで早くなる、ついていけるんだということをしごく指導してくださいまして、非常にいい教育を小学校のときからしてくださっている賜物かと思えます。私はこういったスポーツの応援で感情の吐露をするのが大好きですので、ぜひ夢の大会で大声で応援できればと思っています。

【委員長】

ありがとうございます。

ほかはいかがでしょう。お願いします。

【石坂委員】

給食レストランのほうですけれども、第1回、盛況のうちに終わられたということで、大変よかったと思います。限定1日30食という、そこがすごく心配でしたけれども、抽選しないで皆さんに召し上がっていただいたということで、その判断もよかったのではないかと思います。アンケートでいただいたということですが、どのぐらいの年齢か、わかりますでしょうか。

【委員長】

お願いいたします。

【保健体育課長】

年齢的には高齢の方が結構多く、船橋小学校の卒業生という方も多くいらっしゃいました。地域の方も多かったのですけれども、市外在住の方も、年齢層はかなりばらばらでしたが、いらっしゃいました。大変好評で、今の給食が昔と比べて随分違っていたということに驚かれるとともに、今の子どもたちの給食に対してのご理解がかなり進まれたというふうに思われます。

なお、前回この場でご提案いただいた、給食メニューのレシピを当日配らせていただきましたので、大変喜ばれました。

以上、報告させていただきます。ありがとうございました。

【石坂委員】

懐かしく給食を召し上がられたのかなということで、本当によかったと思います。今後いろいろなところで展開されていくことだと思いますけれども、よろしく願いいたします。

【委員長】

私から関連した質問なのですが、他市さんからいらしている方もあったと思いますが、というのも、私が幾つかまちづくりで他市さんの会議に出たりするときに、たまたまそんな話になって、すばらしいとおほめをいただいたことがありまして、いかがでしょうか。他市さんからいらしているというケースは。

【保健体育課長】

実は他市から来られた方、ここに書かれてある15名の方の、ある市に在住の方から、うちの市でもぜひやってほしいから、ぜひ教育委員会に言うということで、早速その該当する市から電話がかかってきまして、実はこういった希望があったので、いろいろ詳しく教えてほしいということで、その自治体からもう問い合わせが既に来ております。

【委員長】

多分そのある市からほめられたのだと思いますが、やはりできるだけ船橋の給食は地場の食材を結構使われることが多いので、教育大綱の中でうたっています「ふるさと船橋」というようなところを食育の観点から育む視点で大変有効かなと思いますので、ぜひこれが続くといいかなと思います。

ありがとうございます。

続きまして、報告事項（5）から（7）まで、総合教育センター、報告をお願いいたします。

【総合教育センター所長】

それでは、本冊9ページ、報告事項(5)をご覧ください。

平成27年度第25回教育フェスティバルについてご報告いたします。

今年度の来館者総数は、グラフにもございますとおり、昨年度より216名多く、3,708名となりました。過去最高でございます。松戸市長、松橋文教委員長、高橋文教副委員長、それから教育委員の鎌田委員長、佐藤委員長職務代理、石坂委員、鳥海委員を初め、多くの来賓の方々にお越しいただき、大変感謝しております。

科学工夫論文、工夫作品展、社会科作品展、算数・数学チャレンジふなばしの表彰におきましては、審査をしていただきました審査員の先生方にもご出席いただき、厳粛に表彰状を授与することができました。今年度は第25回の記念の回ということで、新企画として委員長が所属する千葉工業大学のロボットコーナー、それから市立船橋高等学校吹奏楽部による演奏会、千葉ジェット紹介展示コーナーを設けました。

また、追加企画として、市船地学部によりますプラネタリウム解説、それから算数・数学チャレンジふなばしの表彰式における市長賞受賞者によるプレゼンテーションも行いました。

どの企画も好評でしたが、特に千葉工業大学のロボットコーナーは、多くの観客が集まり、人工知能を持ったロボットの動きに子どもたちはもちろん、大人も感動しておりました。

また、市船の吹奏楽部による演奏会もすばらしく、楽器による演奏はホールで実施していただいたのですが、後で下においてきていただいて、外で歌声もアカペラで披露してくれました。

特色ある教育活動の紹介といたしましては、金杉台中学校の生徒による和太鼓演奏、市船の生徒たちによるICT教育実践コーナーによる名前シールづくりやシジミ釣り、飛ノ台の移動博物館とワークショップ、市内幼稚園紹介コーナーを実施いたしました。さらにプラネタリウム館での特別投影や視聴覚センターの映画上映など、幼稚園から高等学校、大学と学校教育から社会教育と、学社連携の船橋教育の姿を多くの方々に見ていただくことができました。

今年度の成果と課題を踏まえ、来年度はさらなる発展と充実に努めてまいりたいと考えております。

以上でございます。

【総合教育センター教育支援室室長】

11ページの平成27年度船橋市特別支援教育振興大会、合同発表会・合同作品展のご案内についてご報告いたします。

合同発表会は、昨年度より表のとおり各ブロックごとに分散して開催することとなりました。これは児童生徒の増加に伴う会場のキャパシティや児童生徒の発表時間の確保

という理由のほか、より身近な地域の方々に日ごろの学習の成果を見ていただく機会とするためでございます。

昨年度は、地域の方々や通常の学級の児童生徒が見に来ている会場がたくさんございました。

なお、各ブロックの表にあります発表会の開始・終了時刻につきましては、演目の関係で、変更が出る場合がございますので、委員の皆様には改めてご案内状が届くこととなりますので、そちらのほうでご確認をよろしくお願いいたします。

次に、合同作品展ですが、合同作品展の1つのイベントとして、表にありますように、11月28日に市内中学校特別支援学級の作業学習でつくりました製品の頒布会がございます。また、この表にはございませんけれども、来年の2月に市役所1階ロビーのほうで合同作品展も開催される予定でございます。いずれも特別支援教育への理解を深めていただくよい機会にしたいと考えております。

以上でございます。

【総合教育センター所長】

報告事項（7）、本冊13ページをご覧ください。

1つ目は、12月12日土曜日に実施される「スペースガード探偵団2015 in 船橋」でございます。この企画はNPO法人日本スペースガード協会が、日本全国から応募がある中、年間2カ所でしか実施されない企画でございます。岡山県にございます美星スペースガードセンターで観測したデータをもとに、コンピューターで小惑星探査表示ソフトウェアを使って小惑星を探します。この活動を通して太陽系の構造を学び、天文学や惑星科学への興味関心を深めてもらえればと考えております。

2番目は、チラシもございますので、あわせてご覧いただきたいのですが、16ページになります。スペースガードと同じ日に行われる講演会でございます。JAXA宇宙科学研究所准教授の吉川真先生の講演会でございます。吉川先生は小惑星探査機「はやぶさ」や「はやぶさ2」に深くかかわっている先生でございます。今回スペースガード協会の会員でもある先生の講演を聞いて、宇宙に夢を向けてもらえればと考えております。

3番目は、17ページのチラシになります。12月19日に行われますクリスマスジャズナイトでございます。大人向けのプラネタリウムとして企画いたしました。今回はアメリカのバークレー音楽院に留学し、ピアノジャズの作曲・編曲を学んできましたジャズピアニスト広田豊暁さんによるピアノの生演奏とプラネタリウムのコラボレーションによる星空を楽しんでいただければと考えております。

最後は、裏の18ページ、12月24日、クリスマスイブに行われますクリスマスおたのしみ会です。この企画は小さなお子様とお母様のために企画いたしました。みんなでクリスマスの歌を歌い、プラネタリウムを楽しんでいただければと思います。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

【委員長】

ありがとうございます。

ご報告いただきましたが、ご意見、ご質問等をお願いいたします。

【鳥海委員】

教育フェスティバル、とても素晴らしい会で、本当にスタッフの皆様、ご苦労さまでした。私は理科系もかかわっていたものですから、理科系の発表のレベルの高さというのにまず驚かされました。低学年という観察ですね、「どうして」ということの分析、非常にすぐれているなというふうに思いました。徐々に学年が上がったり、中学生となってくると、結果を求める、10円玉をいかにきれいにするか、どうやってこれを動かすかということで、ただの観察ではなくて、目的達成のために科学的な思考をしているということが非常に観察できました。

それから、社会科のほうで驚かされたのが、中学校1年生のギリシア問題のギリシア危機の解説ですね。びっくりしました。何か道徳的な分野といたしますか、そういった発表、髪の毛をずっと伸ばしている男の子の発表がございましたが、その目的が白血病等の化学療法で髪の毛を失った方たちへ寄附するためということで、最後は呼びかけですね。髪を伸ばしていて切る方、美容師など、そういうところに協力を求めたいということもありましたが、社会科のほうで採用されておりましたが、非常に感銘を受けた発表がございましたので、理科、社会を問わず、自由な研究として、何となく道徳的にだったりとか、社会貢献という意味で、いい発表に賞をいただいたら、なおよいのでは、と思いました。

【委員長】

ありがとうございました。

ほかはいかがでしょうか。

【佐藤委員長職務代理者】

特別支援の振興大会の件で、私の記憶ですと、たしかこれは去年から分かれていたと思うのですが、分かれてやることによって、メリットも出てくると思います。私もできるだけ地元のところには顔を出したいなと思っていますが、去年の課題なども含めて、ここに取り組む意味など、教えていただければと思います。

【総合教育センター教育支援室室長】

昨年度より分散して開催しています。昨年度分散して開催した結果、まず、例えばス

クールガードの方々ですとか、その学校に関係している地域の方々会場にお見えになって、子どもたちの発表をご覧になっているという姿が、私は非常に印象的でございました。また、通常の学級の生徒も授業を1時間程度つぶして、学年の先生が連れてきて、一緒に見ているという姿も非常に印象的でございました。なかなか一堂に会して合同発表会をやりますと、席が満杯状態になってしまいますので、そういう方々たちには見ていただいたというのは非常にいい成果だったなというふうに思っております。

また、子どもの発表時間も、一堂に会しますと1人1分ぐらいしかなかかなか出る機会がないのですけれども、今回は非常に長く発表する時間があって、よかったなと思います。逆に先生方はいろいろ指導の面では大変だったのかなと思います。

課題としては、各ブロックごとの学校数が違ってきてしまったのが若干修正の余地があるかなということで、検討をしているところでございます。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございます。

【石坂委員】

関連ですけれども、特別支援教育振興大会は一堂に会して、皆さん、いろいろな他校と交流するというのもメリットはあったと思いますけれども、毎年2月ぐらいの開催で、雪で中止になったりということも前にございましたので、今の形がとても地域に溶け込む形でいいのではないかと私も思います。近いところは行ってみたいですね。

それから、教育フェスティバルですけれども、大変お疲れ様でした。入館者数も200人以上増えたということで、広報活動のほうにも力を入れられたと思います。人数の集計にはありませんけれども、千葉工大のロボットコーナーも、後ろの写真にありますけれども、だれかがロボットを操作しているのかと思ったら、ロボットが人工知能でボールに反応するというので、ぜひ見てみたかったです。あと市船の吹奏楽の演奏にも大勢いらっしゃったということで、大変よかったと思います。

2日間、いろいろなイベントと子どもたちの一生懸命つくり上げた作品がたくさん展示されまして、論文のほうもすばらしいものがたくさんありました。全部見切るにはとても2日間ではもちろん足りなくて、ただ多くの方が何かについて興味や関心を深められたとか、いろいろな感じ方をたくさんしていただければと思います。いつも言っているのですけれども、もっと多くの方に見ていただけるように、それが何かしらのきっかけづくりになるためにも、そしてまたそれが実社会の中でこんなふうにつながるのではないかな等、何かを感じていただけるように、展示がここだけに終わらないで、工夫していただきたいと思います。よろしく願いいたします。

【松本教育長】

今の展示の件ですけれども、理科はまだこの後、県のほうにコンクールがあったり、全国大会に行っている子もいるようですけれども、社会科は船橋だけでやっているの、あそこで終わりなんです。本当にあそこに来てくださる、出品した子の保護者の方、家族、それからもう少し先生方にも見ていただきたいなと思っています。市長さんも、すばらしい作品があって、ここで終わるのはというようなことをおっしゃっていたので、市役所のロビーでというお話をしました。しかし、ロビーが今年度はもう予約でいっぱい入れないということで、センターの所長のお話によりますと、ロビーの向こうのらせん階段の周りでしたら、何日間か展示できるということなので、今年度はそこで一般の方にも見ていただくようにするというので、今計画をしてくださっているところです。

【委員長】

ありがとうございます。

ほかはいかがでしょうか。

それでは、私からも感想を述べさせていただきます。

フェスティバルもそうですし、特別支援教育だったり、その後のスペースガードのプラネタリウム、総合教育センター自体がここまでいろいろな活動をされていて、その拠点になるのだと。今もお話がありましたように、教育に携わる直接的な方々だけではなくて、一般市民にもなじみやすい、いろいろな企画が出てきているのに、大変うれしいことだなというふうに思います。

実際私もやっぱり科学論文等を中心に見させていただきましたけれども、ある親子が来て、やっぱり夏休みのこういうものは前の日にやるのではだめだね、来年からは頑張ろうねと言っていたのが非常に印象的で、そういう効果もあるのだなというのを非常に感じました。私のところの学生、教員、職員がかかわらせていただいたロボットですけれども、大学のほうも、地域貢献をうたって、こういう機会を与えていただくと、学生自身のトレーニングになる。サッカーのときは英語で解説するわけですけれども、ちゃんと地元船橋にも子どもに喜んでもらえる。学生たちに言わせると、受けがいいと余計にハッスルできるというところがあるようです。

ちなみに惑星のほうも、惑星探査のまた研究所というのがあって、JAXAやNASAとあとは直接連携している部分がございますので、またお手伝いができればというふうに思います。

やっぱり千葉工大だけではなく、地元のいろいろな大学さんの強みがあるので、そういうところとつながればよいし、ここにも市船が吹奏楽部だけではなくて、シジミ釣りは例年やっていただいています。市船とつい先日、私のところとちょっとお話し合いをしまして、理科教育であるとか、数学であるとか、そういうお互いの、今度は高校、

大学の連携になるわけですが、そこについてももしっかり取り組んでいこうというような方向で今まとめているところです。そういう高大連携とか、市民とそういう直接かかわる、教育に携わる方々との連携とか、大変いい拠点になるかなというふうに思いました。

1つ質問があるのですけれども、一番最後のプラネタリウム、これも例えば音楽を通してとか、プラネタリウムと実際の宇宙を見てみるという企画は大変いいのですけれども、設備や装置というのは、どんどん新しくなる部分があると思いますが、その辺は大丈夫なのでしょうか。

【総合教育センター所長】

こちらの機器に関してはリースでやっております、おっしゃるようにだんだん古くなっているのは事実でございます。今、特にプラネタリウムの星を映し出すためのコンピューターの部分などがちょっと古くなっているのもあって、順次更新をして、または修理をして使っているということなので、年度ごとに必要があれば更新していくというような形でやっております。

以上です。

【委員長】

実際に、これだけいろいろな方が楽しめる状況ですと、そういう投資の効果は十分あるのかなというふうには思いますが、よろしく願いいたします。

ほかはいかがでしょうか。

それでは、次、報告事項（8）から（10）まで、文化課、ご報告をお願いいたします。

【文化課長】

それでは、報告事項（8）から（10）まで、3点ご報告させていただきます。

まず、1点目です。報告事項（8）、資料は本冊の19ページをご覧ください。

吉澤野球博物館からの寄附受け入れについてでございます。野球史に残る数多くの資料等を展示していた吉澤野球博物館、船橋市の本中山一丁目にございました。そこが所有する収蔵品がこのたび市に寄贈されることになりました。同館は戦前の六大学野球に関する資料の保存を目的に、吉澤善吉理事長が昭和54年に私財を投じて開館をしたものです。平成26年の3月に休館するまで35年間にわたり野球ファンに親しまれてきました。今から約4年前ですが、吉澤理事長が体調を崩されたということをきっかけに、同館を運営する一般財団法人吉澤野球博物館が収蔵品等を寄附する方針を固め、その意向を市が受けて、受け入れをすることとなったものでございます。

寄附をされるものは、収蔵品のほか、博物館の土地と建物、現金も含め、総額14億円相当となります。収蔵品には東京六大学野球の黄金時代と言われる昭和初期に活躍し

た選手の数々の写真やサインボール、それから沢村栄治選手のパスポート、大正・昭和初期の野球選手38人分の肉声を収録いたしました「声の野球史」など、ほかでは見られない貴重な野球資料が数多くあります。

また、ルノワールや梅原龍三郎などの絵画、それから陶芸家では最高峰と言われております板谷波山氏のつば、それらの美術品も含まれております。このたび寄附を記念いたしましたして、セレモニーを11月20日に執り行うことになりました。当日は、元プロ野球選手で、慶応大学の元野球部の監督でもいらっしゃいました江藤省三氏にお願いいたしましたして、寄附をされる、特に野球資料の価値やすばらしさを解説していただく予定でございます。

今後ですけれども、これらの野球資料を市民の皆様により身近な場所で鑑賞していただけるように、今後計画的に企画をしていく予定でございます。

次に、2点目になります。同じく本冊の報告事項(9)番、21ページになります。

第23回音楽のまち・ふなばし千人の音楽祭についてでございます。こちらは11月15日の「広報ふなばし」で、まず観客の方のご応募をご案内をしているところがございます。11月15日から12月15日までの1カ月間で、2,000名ということで現在募集をしております。

また、こちらの参加者数ですが、特に小中学校は、小学校が18校、それから中学校が26校。それぞれのジャンルで申しますと、吹奏楽が小中合わせて23校、それから管弦楽が小中合わせて12校、それから合唱が小中合わせて7校、マーチングが2校と、合計人数が小中学生だけで1,652人の参加を今年も予定をしております。去年はオープニングは800人のボレロで始まって、本当に感動したオープニングだったのですが、今年は大地讃頌を合唱でやるということで、現在頑張っております。

その後フィナーレについても現在検討中ということで、最後の詰めを実行委員会の中で行っております。先月のご報告の中でも申し上げました民謡コンクールの1位だった入山祥己君が、コンテストで優勝したということで、フィナーレで船橋ドドンパを独唱していただくことにもなっておりますので、お楽しみいただきたいと思っております。

2月7日の当日につきましては、委員の皆様にもご案内をさせていただきたいと思っておりますので、ぜひともお運びいただきたいと思っております。

次に、最後の3点目になります。こちら資料は本冊の23ページでございます。宮本台遺跡群(61)の遺跡見学会を実施いたしましたので、報告をさせていただきます。

6月から、こちら宮本台遺跡群(61)地点の本格的な発掘調査を行ってまいりました。この調査では、約1,400年から1,500年前と言われる古墳や、それから中世の屋敷跡などが発見されております。当日は峰台小学校の児童たちや、それから地域の一般の方たちを対象に遺跡見学会を開催いたしました。

実際にお越しいただいた方が、小学校が128名、一般の方が32名、報道が3社、それから県からも見学に来てくださりまして、合計165名の参加をいただくことが

できました。古墳はなかなか船橋の遺跡の中にはないのですけれども、こちらには古墳跡があるということ。それから、以前にここでは当初の調査で縄文時代の人骨が十数体追葬された合葬墓が見つかって、一躍学会でも注目をされた遺跡でございました。そういうことを当日、実際に出てきた遺物を見ながら専門家の話を子どもたちが聞いている姿が印象的でございました。

以上3点、文化課からの報告でした。

【委員長】

ありがとうございます。

ご報告いただきましたが、ご意見、ご質問をお願いいたします。

【佐藤委員】

吉澤野球博物館の件で1つ伺います。この施設の管理や運営に対しての検討というのは、実際はこれからなのでしょうか。

【文化課長】

こちらの建物につきましては、今までは一般財団法人ということだったので、一般の方もお入りいただけたのですが、公共の建物として利用する上では少し足りない部分ですとか、それから現在、耐震診断中で、その結果によって今後の活用の方法が変わってまいります。ただ、結論が出るまでまだしばらく時間がかかりますので、その間は現状のこの建物を利用していただいて、資料の収蔵でしたり、企画展の準備、それから資料の整理等を行っていく予定でございます。

以上です。

【佐藤委員長職務代理者】

飾られている物たちは、すぐに市のものになるという考えでよいのでしょうか。もしそうでしたら、どんどんいろいろなところが公表して、また吉澤さんに感謝をしながらアピールをしていってほしいなと思います。

以上です。

【委員長】

ほかはいかがですか。

【石坂委員】

千人の音楽祭に関しましては、また大変楽しみにしておりますし、参加できる場面では参加させていただきたいと思います。

宮本台遺跡群遺跡見学会、「61」とありますけれども、この番号は何かあるのですか。

【文化課長】

こちらの「61」というのは、この地域の61回目の、61地点と申しますか、遺跡の調査の回数ということを示しております。

【石坂委員】

61回目の調査ということですね。

【文化課長】

はい、そうです。

【石坂委員】

わかりました。これまで地域の小学生が見学させていただくというのは、前回の塚田のほうの遺跡のときもありましたが、今回、峰台小の6年生が見学させていただいたということになりますか。

【文化課長】

実はその前にも、峰台小はこれで2回目になるのですが、このすぐ近隣にも峰台遺跡というのがございまして、こちらも見学をしております、今年度に入って3回目になります。なるべく地域の遺跡、自分たちの住んでいるところにこういう遺跡があるということをお子さんたち、特に6年生は社会の授業と関連してまいりますので、タイミングが合えば学校と連携をとりながらこういう形を進めていこうと思っております。こちらでも昨年の海老ヶ作貝塚損壊を受けまして、積極的に遺跡のPRをするという活動の一環として行っております。

以上です。

【委員長】

ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。

【佐藤委員長職務代理者】

宮本台遺跡の件ですが、まず1つ確認で、この土地の開発業者であり、お金を出しているところがパスコということですか。それと同時に、この企画自体にパスコという会社がお金を出しているのかどうか、お伺いします。

【文化課長】

調査の協力のお金は、ここの事業者が出していただいております。本来であれば、本調査といわれる本格的な調査は市の職員、考古の専門職が行う事業になっているのですが、船橋市は大変開発が多いので、パスコさんという業者は、私どもの職員ではやり切れない部分を補完していただいている発掘業者でございます。なので、委託をしている事業者でございます。こちらのパスコにも考古の専門家がおりまして、今回その方が掘っておりますので、説明はその方が詳細にしてくださっております。パスコのほうは、お金というか、そういうものは一切出してはおりません。準備についても私どものほうでやっております。

以上でございます。

【佐藤委員長職務代理者】

すみません、私の勘違いでした。ということは、開発業者はまた別にあるということですよ。その開発業者が実際の発掘事業に関してはかなり負担をしているということ考えてよろしいですか。

【文化課長】

そのとおりです。協力金という形で協力をしていただいております。こちらはマンションが建つ予定でございまして、三井レジデンシャルさんが建てるということで、当日も見に来てくださったり、協力してくださっております。

以上です。

【委員長】

ほかはいかがでしょうか。

【鳥海委員】

吉澤野球博物館についてですけれども、ありがたい頂きものだとは思うのですけれども、恐らく今後調査をしたり、耐震あるいは管理に相当予算がかかるだろうということが予想されます。半分個人的な意見でございますが、ぜひとも捻出して守っていただきたいなと思います。

私が昨今気になるのが、とても大事な問題かと思うのですけれども、スポーツに関しても存外にお金がかかるんですね。その中で用具というのが非常に危惧するところで、例えば高校野球の硬式の内野手などは毎年硬式用のグローブを買っている、強いチームなどはそうでしょうか。僕は買い過ぎだと個人的には思っております、プロ野球、例えばロッテですと、内野手は年間2個の試合用のグローブ、あるいは練習用のグローブ

という選手がいる中で、例えば地元千葉から出ている福浦和也選手は17年間同じファーストミットを使っていて、とにかく道具を大事にしている。てかてかに光っているんですね。博物館のグローブを見てみますと、もう皮が割れんばかりで、それも補修しながら使っている。道具を大事にするという文化がややスポーツの中で失われているかなというのが昨今気になるのですが、そういった先人たちが自分の手になるまで大事に大事に何年も何年も使い込んでいるというのは、ぜひ野球をやっている若者たち、学生たちに見てほしいですし、伝えたいメッセージがたくさんそこにはあるかと思うので、何とかお金を捻出していただければと思います。

【委員長】

ありがとうございます。

ほかはいかがでしょうか。

それでは、私からも感想を述べたいと思います。今、鳥海委員のご指摘には、そういう博物館の利用の仕方もあるんだなと、むしろそれが大事なんだなというのは大変いいですね。学校のそういうクラブ活動が非常に盛んなので、そういうようなところと有名な選手たちがどうかかわってきたかというのは大変いいと思います。

先ほど給食レストランが非常にふるさと船橋の食育として大変よいという話をしていたのですが、近現代の野球を通したスポーツの博物館や音楽も千人の音楽祭がずっと定着してきていますし、遺跡も歴史資源として貴重で、何かこういうふるさと船橋の宝物群ですね。そういうものを給食レストランなども含めて、ふるさと船橋というクリップをして、そこで船橋の教育は、大綱も含めてこうやって強化をしているんだよと、これだけ宝物をつくらうとしているんだよという、教育委員会を挙げてアピールの仕方みたいなものもあるのかなというふうに感じました。その辺もいろいろな部署をまたがる部分だと思うので、ご検討いただけるといかがかと、大綱ともつながっていくかなという気がいたします。

ほかに、関連してよろしいでしょうか。

それでは、続きまして、報告事項（11）から（13）まで、生涯スポーツ課、報告をお願いいたします。

【生涯スポーツ課長】

報告事項（11）から（13）、3点についてご説明いたします。

まず、報告事項（11）、2015スポーツの祭典の実施報告でございます。資料は29ページから30ページとなります。

今年も10月4日、日曜日に運動公園におきましてスポーツの祭典を行いました。当日は秋晴れの中、3,186人にご来場いただき、参加者の方々には、資料にご覧のように、運動公園の陸上競技場や体育館、野球場、テニスコート、ワイワイまつりとし

て行いましたイベントですとか、市民一斉歩こうDAYとして行われたウォーキング、ウォークラリーなど、さまざまなスポーツ体験イベントで1日を楽しんでいただくことができたものと思っております。

次に、報告事項（12）、2015市民マラソン大会の実施報告についてでございます。資料は31ページでございます。11月7日、日曜日に運動公園におきまして開催いたしました。当日は、資料にありますように、午前9時から中学校、高校、年齢別、一般の部、また親子の宣言タイムレースなど、順次スタートしまして、参加者はそれぞれの目標に合わせて、日ごろの練習の成果としての健脚を競い合い、1,027人が完走し、事故もなく無事終了することができました。

また、佐藤委員、石坂委員にはお忙しい中、当日会場までお越しいただき、本当にありがとうございました。

次に、報告事項（13）、第60回成人の日記念船橋市民駅伝競走大会についてでございます。資料は33ページから36ページとなります。今回、第60回目の開催となります成人の日記念船橋市民駅伝競走大会を来年の1月17日、日曜日に開催いたします。コースは資料の36ページでございますように、運動公園陸上競技場をスタートいたしまして、御滝中学校、船橋北高校、そして東京学館船橋高校を回りまして、船橋アリーナに至る6区、19.6キロでございます。参加は中学校、高校、一般ごとの男子チームでございます、12月から申し込みの受け付けを行ってまいりますけれども、前は70チームにご参加いただきました。今回も前回以上の参加を期待しているところでございます。

報告は、簡単ですが、以上でございます。

【委員長】

ありがとうございます。

ご意見、ご質問をお願いいたします。いかがでしょうか。

スポーツの祭典は、ロッテの野球教室もやっていたらいいですね。

【鳥海委員】

ロッテにかかわる者として、もっともっとういった協力を選手たちに要請したいと思えます。

【委員長】

ありがとうございます。

ほかはいかがですか。

【石坂委員】

船橋市民マラソン大会ですけれども、こちら朝の天気がちょっと雨が残っていて心配だったのですが、晴れてきて、無事に終わってよかったです。

1つ気になりましたのが、宣言タイムレース親子の部で、当日のプログラムには181組ということで、例年よりも参加希望の方が多かったような気がしました。当日は161組ということで減っておりますけれども、こちら制限なく応募申し込みを受け付けていましたでしょうか。

【生涯スポーツ課長】

宣言タイムレース親子の部でございますけれども、181組、362人ということで、この程度の数字ですと、まだ制限はしていないところでございます。

以上でございます。

【石坂委員】

今後増えるのではないかなという感じもしますけれども、今後余り多くなると、小さいお子さんも多いので、スタート時などが心配になりましたのでお尋ねしました。

【委員長】

ありがとうございます。

ほかはよろしいでしょうか。

それでは、続きまして、報告事項（14）について、青少年センター、お願いいたします。

【青少年センター所長】

報告事項（14）、一宮ふれあいキャンプの実施報告について述べさせていただきます。資料は本冊の37ページでございます。

本事業は昭和57年度より行われておりまして、今年度で34回目となります。小学校4年生以上の不登校及び不登校傾向の児童生徒を対象とした宿泊キャンプでございます。平成23年度よりこのキャンプを船橋市不登校対策事業の一貫として位置づけ、キャンプの事前や事後に行う活動も含めた長期プログラムとして、資料1の（3）の日程で実施いたしました。

また、学校関係者参加型として、各小中学校に協力を求め、資料2にございますように、キャンプ3日間で延べ61名の学校職員、教育委員会関係諸機関の方々の参加を受けることができました。

なお、61の隣（1）という記載は、実際に自分のクラスの生徒が参加しているので、一緒に宿泊をしてくれた教職員が1名いたということでございます。

昨年度の参加者は14名でしたが、今年度は20名の児童生徒が参加しました。増加

の理由の1つとして、資料2の参加状況の(2)の波線が引いてありますが、ここにございますように、関係機関がかかわっていない児童生徒が5名参加してくれたことが挙げられます。5名とも学校の熱心な呼びかけによって参加を決意したという経緯がございます。

また、このキャンプで大きな役割を担うのが学生スタッフです。教員を目指す前向きな学生たちが大変意欲的に活動してくれたこともあり、とても充実したキャンプとなりました。

最終日には、参加児童生徒全員と学生がお互いに自分の言葉で自分の思いを語り、3日間という短い期間ですが、大きく成長した姿を見ることができました。

各学校からは、このキャンプをきっかけとして、学校に復帰することができた、あるいは登校する日が増えた、今まで出せなかった声を出して挨拶ができるようになった等のうれしい報告を受けております。

先日最後の取り組みとなる振り返りの会を実施いたしました。現在、事後アンケートのまとめと分析を行っております。今年度の成果と課題を明らかにし、来年度さらに充実したキャンプにしていきたいと思っております。

なお、まとめた資料につきましては、12月ぐらいには教育委員の先生方にお渡しできるという予定でおります。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございます。

ご意見、ご質問をお願いいたします。

【鳥海委員】

大変素晴らしい企画で、報告を楽しみにしております。本当にこれだけがきっかけではないというふうに思いますが、結果的に学校に行ってくれる人が増えるということは大変うれしいことです。また、学生スタッフですけれども、恐らく教職課程の方とか、協力してくださっていると思うのですが、私は大学の臨床心理学科の教員もやっておりましたが、やはり熱心な、将来学校カウンセラーになろうと思っている、スクールカウンセラーになろうと思っている学生たち、児童心理等々基礎的な知識のある者にお兄さん、お姉さんとして参加していただいて、そういったことも広げていただければ、なおいいかなというふうに思います。よろしく申し上げます。

【委員長】

ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。

私も、特に今年5名増えたのが関係機関以外のところというのは、やはりこういう活動をしているというのが幅広く伝わるのが大変いいことだと思います。加えて、そうすると学生スタッフも充実してくるのが望ましいわけで、大学によりますと、教職の学生さんだけではなくて、お兄さん、お姉さんが子どもたちのお世話をしながら、こういう学生時代の人間関係の構築をする。こうしたことが不十分なところがございまして、最近はそのようなことを社会的な活動やボランティアを単位化して、学生自身の向上を確認することも科目にしているというところもございまして、そういう部分との連携の幅が広がっていくと、子どもの数も増えると、スタッフも増えていくと思います。先生方は大変かもしれませんが、子どもの孤立化や、いじめの対策に努められることであれば、大変重要なところでございまして、またアンケートの集計などができたら、ぜひ楽しみにしていますので、よろしくお願いいたします。

それでは、続きまして、報告事項（15）について、郷土資料館、ご報告をお願いします。

【郷土資料館長】

報告事項（15）、船橋の遺跡展についてご報告させていただきます。本冊の最後、39ページ、40ページに資料がございまして、そちらをご覧ください。

11月3日から12月27日まで、飛ノ台史跡公園博物館において、船橋の遺跡展を開催しております。船橋では、埋蔵文化財調査が、先ほど文化課長からのお話もありましたが、年間30件以上実施されております。その調査によって得られる考古学的成果は、船橋市の歴史を語る貴重なものとなっております。そこで、近年の調査で出土した資料を中心に、約260点を展示した企画展を開催しております。見どころといたしましては、小室台遺跡の古墳から出土した鉄製の太刀、こちらは初めての展示になります。また、皇朝十二銭と呼ばれる古銭ですが、そのうち和同開珎を含む6点を展示してございます。

また、市指定文化財であります瑞花双鳳五花鏡・梅花文鏡箱、そちらの復元しました模造品を展示しております。この鏡箱は漆工芸の人間国宝であります室瀬和美氏によるものでございます。12月27日まで開催しておりますので、たくさんの方にご覧いただければと思っております。よろしくお願いいたします。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございます。

ご意見、ご質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、冒頭に申し上げました非公開と決しました議案の審議及び臨時代理の報告に入りますので、傍聴人はご退席をお願いいたします。お疲れ様でした。

(傍聴人退場)

【委員長】

それでは、臨時代理の報告に入ります。

はじめに、報告第7号について、施設課、学務課及び保健体育課、ご報告をお願いいたします。

報告第7号「平成27年度船橋市一般会計補正予算（教育に関する事務に係る部分）の議案の意見聴取について」は、施設課長、学務課長及び保健体育課長から報告があった。

【委員長】

続きまして、報告第8号について、文化課、お願いいたします。

報告第8号「船橋市民ギャラリー及び船橋市茶華道センターの指定管理者の指定の議案の意見聴取について」は、文化課長から報告があった。

【委員長】

続きまして、報告第9号について、生涯スポーツ課、お願いいたします。

報告第9号「船橋市総合体育館及び船橋市武道センターの指定管理者の指定の議案の意見聴取について」は、生涯スポーツ課長から報告があった。

【委員長】

それでは、続きまして、議案第46号の審議に入りますので、関係職員以外の方はご退席をお願いいたします。

(関係職員以外退場)

【委員長】

それでは、議案第46号について、学務課、ご説明をお願いいたします。

議案第46号「船橋市個人情報保護条例による保有個人情報部分開示決定に係る異議申立てに対する決定について」は、学務課長から説明後審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

【委員長】

本日予定しておりました議案等の審議は全て終了いたしました。

これで教育委員会会議 1 1 月定例会を閉会といたします。ご協力をありがとうございました。

午前 1 1 時 4 7 分閉会